

令和5年度 事業報告書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

1. 法人の概要

主たる法人の所在地 太田市藤阿久町83番地3	電話番号 0276-32-1461	代表者氏名 理事長 金田 克次
法人認可年月日 昭和44年8月28日	法人認可番号 厚生省 第527号	法人登記年月日 昭和44年9月13日

2. 法人の行う事業

事業の種類	施設種別	名称	定員	
社 会 福 祉 事 業	第1種 障害者支援施設 (施設入所支援事業) (生活介護事業)	とうもうさわの寮	57	
			60	
	第2種	生活介護事業 障害児通所支援事業 (児童発達支援センター) 共同生活援助事業 共同生活援助事業	かなやま学園	80
			ひまわり学園	30
			地域生活援助センターかなやま青年寮	43
			(わが家)	(8)
			(もみじ)	(5)
			(ふじあぐホーム)	(6)
			(細谷ホーム)	(5)
			(ひじりがわホーム)	(4)
			(大木荘)	(4)
			(すずらん)	(4)
			(かめおかホーム)	(7)
			地域生活援助センターはあぶ	44
			(みなみホーム)	(4)
(うしざわホーム)	(5)			
(さくらハイツ)	(7)			
(新島ハイツ)	(9)			
(西新町ハイツ)	(7)			
(ゆらハイツ)	(7)			
(むーぶ)	(5)			
	知的障害者短期入所事業 (併設型)	とうもうさわの寮	3	
	移動支援事業	ねこのてや		
	生活介護事業・放課後等デイサービス事業 ・児童発達支援事業	ぽかぽか	5	
	一般相談支援事業・特定相談支援事業 障害児相談支援事業・特定相談支援事業	太田松翠会相談支援事業所 あおぞら		
公益事業	サービスステーション事業 日中一時支援事業 福祉有償運送事業	ねこのてや	6	
		とうもうさわの寮	3	
		はあぶ、ねこのてや		

3. 役員等の状況

役員等	定員	現員
理事	6～7名	6名
監事	2名	2名
評議員	8～10名	9名

4. 法令遵守の体制

法令遵守責任者 総合施設長 小川 和男

5. 統括会計責任者、会計責任者及び出納職員

統括会計責任者 総合施設長 小川 和男

拠点区分名	会計責任者	出納職員
本部	谷口 友和	上 香織
かなやま学園	小川 和男	堀越 志保美
ひまわり学園	茂木 普照	中嶋 好子
とうもうさわの寮	高橋 正俊	齋藤 尚美
相談支援事業所	高橋 正俊	齋藤 尚美
かなやま青年寮	齋藤 清貴	丸山 美由紀
ねこのてや	谷口 友和	橋本 綾香

6. 決算の状況

[本部拠点区分]

総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計
8,670,187円	8,539,174円	131,013円

※1 総収入済額のうち

拠点区分間繰入金収入 (かなやま学園、ひまわり学園、とうもうさわの寮、かなやま青年寮より) 3,060,000円

※2 総支出済額のうち

拠点区分間繰入金支出 (とうもうさわの寮、かなやま青年寮へ) 5,558,840円

※3 積立資産の状況

施設・設備整備積立資産取崩収入 5,510,000円

事業活動収支の状況

事業活動収入額	事業活動支出額	事業活動収支差額
100,187円	2,980,334円	2,880,147円

[法人全体]

総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計
859,087,943円	845,625,658円	13,462,285円

※1 積立資産の状況	253,802,608円
（人件費積立資産	78,809,037円)
（修繕費積立資産	43,700,000円)
（備品等購入積立資産	15,571,200円)
（移行時特別積立資産	741,471円)
（施設・設備整備積立資産	114,980,900円)

※2 当期末支払資金残高（繰越金） 239,018,324円

事業活動収支の状況

事業活動収入額	事業活動支出額	事業活動収支差額
835,820,890円	787,794,795円	48,026,095円

7. 加入している損害保険等

- 業務災害総合保険ハイパー任意労災（A I U保険）
- 会社役員賠償責任保険（あいおいニッセイ同和損害保険）

8. 法人主催の研修の状況

◎入職者新人職員等研修

令和6年3月26日（火）

〔新任職員として働くための基本テキストに沿って、これから必要なこと〕
社会人としての心得、報告・連絡・相談、就業規則等 3名参加

◎中堅職員等研修

令和5年11月7日（火）

〔法人の現状から今後中堅職員に望むこと〕
モチベーション、チームビルディング、リーダーシップ、フォローシップ等 8名参加

◎副管理者・主任研修

令和6年1月18日（木）

〔押さえておきたい副管理者・主任の職責と役割〕
キャリアパス、スーパービジョン（判断力・企画力・指導力・リーダーシップ等）6名参加

9. 委員会活動の状況

◎虐待防止委員会

令和6年3月14日（木）

〔来年度の虐待防止の体制や取り組みについて、身体拘束について、情報交換等〕

◎リスクマネジメント委員会

令和6年2月16日（金）

〔今年度の報告、法人定義の確認、情報交換等〕

10. 求人活動等の状況

◎職員紹介会社、ハローワークや福祉人材バンクへの登録、学校訪問

令和 5 年度 事業報告書

事業所名 指定生活介護事業所 かなやま学園 定員 80 名 (現員 76 名)

1. 決算の状況

サービス区分名	総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計	備考
かなやま学園	170,017,318 円	167,419,814 円	2,597,504 円	
移動支援	0 円	0 円	0 円	

※総支出済額のうち

拠点区分間繰入金支出 765,000 円 (本部)

事業活動資金収支

サービス区分名	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支差額合計	備考
かなやま学園	166,763,206 円	160,917,766 円	5,845,440 円	

2. 主な修繕の実施状況

内 容	期 日	金 額
厨房床改修工事	令和 5 年 6 月 30 日	616,000 円
厨房手洗い排管つまり修理	令和 5 年 7 月 31 日	56,000 円
相談室吊り戸金物修理	令和 5 年 11 月 30 日	24,200 円

3. 固定資産物品等の購入状況

物 品 名	取得年月日	金 額
新棟作業室 相談室 エアコン 1 台	令和 5 年 12 月 28 日	151,800 円
請負作業室 物置改修工事(男性トイレ)	令和 6 年 3 月 31 日	539,000 円
請負作業室 物置間仕切り工事	令和 6 年 3 月 31 日	204,600 円

4. 車輛の保有状況

車 種	台 数	備 考
マイクロバス	3 台	1 台 (リース) 送迎利用 : 3 台
普通乗用車・ワゴン車	4 台	3 台 (リース) 送迎利用 : 3 台
軽自動車	2 台	事務用、作業用 : 各 1 台

5. 損害保険の加入状況

内 容	取引先
自動車保険	あいおいニッセイ同和損保 おかべ保険センター
介護保険・社会福祉事業者総合保険	〃
火災保険	損害保険ジャパン日本興亜(株) スバルファイナンス 太田市農業協同組合

6. 職員の状況〔29名〕

職 種	人員基準数	現員数	常勤換算	備 考
管理者（施設長）	1	1	1	
サービス管理責任者	2	2	2	
生活支援員	17	20	19.3	パート職員(2)
事務員		2	2	
看護師	1	1	1	
栄養士		1	1	栄養士
調理員		2	1.6	パート職員 1名

7. 利用者の状況

・定員数：80名

区 分	延べ利用者数	営業日数	平均利用者数	月始登録人数
令和 5年 4月	1,415名	20日	71名	80名
5月	1,518名	22日	69名	80名
6月	1,471名	22日	67名	79名
7月	1,379名	21日	66名	79名
8月	1,337名	20日	67名	79名
9月	1,380名	21日	66名	77名
10月	1,436名	22日	66名	77名
11月	1,395名	21日	67名	77名
12月	1,367名	21日	66名	77名
令和 6年 1月	1,279名	20日	64名	77名
2月	1,060名	19日	56名	76名
3月	1,322名	21日	63名	73名
合 計	16,359名	254日	-	-
月平均	1,363名	-	65.6名	77.6名

*1割以上の利用者が介護保険サービスの事業所を併用利用

（学園利用は週1日から3日程度） 今後も併用から移行のケースもあり。

*入所施設への移行 待機者の順番の上位は男女ともに学園利用者

（とうもうさわの寮・ユニットもりのいえの状況次第で状況が変わる）

*新型コロナの感染状況で利用率が変わる。（令和6年2月：休園2日間実施）

・障害支援区分

支援区分	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男性	0	0名	17名	21名	12名	50名
女性	0	2名	14名	6名	8名	30名
計	0	2名	31名	27名	20名	80名

※平均支援区：4.38

8. 施設運営等実施状況

①施設運営

・利用者状況について

19歳から76歳までの方が利用中。〔全体平均年齢 41.4歳〕

男性：50名（平均年齢 38.8歳） 女性：30名（平均年齢 44.1歳）

・入退所関係

入 所	在宅より	0名
	他事業所より ※年度内に入退所	0名
	高等特別支援学校卒業（太田）	2名
退 所	入所施設移行（とうもうさわの寮）	1名
	他事業所②、介護事業所②	4名
	在宅	2名

*R4.4（80名）～ R5.3末（73名）

・職員体制について

*退職者 6名（メンタル：2名、結婚：2名、病死：1名、その他1名）前期4名

*入職者 2名（中途採用）

前期において職員の減が見られたが、2名の中途採用により配置基準は満たす。

利用者の介護保険サービスの利用増、または移行に伴い職員数を調整する必要あり。

・苦情解決について

令和5年度：苦情 3件（内1件は保護者会に向けて）

- ① 保護者総会において会員名簿が配布されたが、事前に相談して欲しかった。定年通りの配布であり、以前の総会にて配布は承認済み事項であった。今後、名簿については保護者会長の管轄として配布はしない。
- ② 祝日登園日のアンケートは欠席で出したのになぜ呼び出されたのか。ラインにて登園時に学園で簡易検査を行うことのやりとりを母親と管理者とで行う。登園日当日と登園日翌日における認識のずれがあったと思われる。
- ③ 嘔吐で欠席したのになぜ簡易検査が必要なのか。同じ症状で陽性になった利用者が同じ作業室にいたことから念のため検査をお願いする。母親は看護師のため検査の必要性に疑問を持たれたよう。施設・事業所の状況を説明し理解を求める。

・危機管理について

「事故等の報告」

分類 性別	転倒		加害行為		誤嚥		破損・紛失		無断外出		その他		全体	
	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職
男性	2		9		0		3	2	1		3	12	18	14
女性	7		1		0		0	1	0		4	15	12	16
合計	9		10		0		3	3	1		7	27	30	30

※ 利用者：その他（盗食、車のドアを開けるなど）

※ 職員「事故報告書」提出：その他（連絡・確認ミス、把握ミス、配布忘れ他）

「ヒヤリハットの報告」

分類 性別	転倒		加害行為		交通事故		破損紛失		無断外出		その他		全体	
	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職	利	職
男性	2		3		0		2		0		2		9	
女性	4		1		0		1		0		1		7	
合計	6		4		0		3		0		3		16	

※ 「…する恐れがある」その前に予測し止めることができた。

②利用者支援

・日中活動等

*6つの作業室を編成し生活介護事業に基づいた活動を提供

作業室名	利用者数	職員数	主な活動内容
第1作業室	16名	4名	請負作業（マキタ：入荷時 数名） 活動（パズル、ビーズ、ウォーキング等）
第2作業室	15名	4名	請負作業（マキタ：入荷時 数名） 自主生産（手作り石鹸） 資源回収（新聞、ダンボール、アルミ缶等）
第3作業室	10名	3名	活動（創作、レク、ストレッチ、ウォーキング 教材、音楽、ドライブ等）
新棟作業室	15名	4名	自主生産（反物作り、織製品作り等） 活動（リハビリ体操、足湯、創作、音楽等）
クッキー作業室	10名	2名	自主生産（クッキー作り） 活動（ウォーキング・レクの活動等）
請負作業室	14名	3名	請負作業（マキタ：自動車部品等の袋入れ他） 委託作業（太田市：お寺のトイレ清掃） （水土里ネットまちやば）： 蛇川サイクリングロード遊歩道除草清掃） その他（学園の車両の洗車）

○ 生産活動の収入総額：2,432,309円

支出総額：2,361,009円（労務費除く）

*収支残額：71,300円

*生産活動はほぼ通常に戻る。(自動車部品関係の入荷等)

*店舗販売は新型コロナの影響はほとんどないが、特に施設・事業所関係のイベントは依然として中止となっている状況あり。

店舗販売 (常設)	① スワンベーカーリー ③ 道の駅 おおた	② ブレイス (スーパーマーケット) ④ 城西の杜 JA 直売所
イベント販売	*近隣施設のお祭り等の開催なし 県及び福祉協会関係の行事等への参加は見合わせ (前橋) *太田市役所ロビーにて行う「ぐんぐん」は状況を考慮して参加	

・作業外活動

① 登園日活動他

新型コロナウイルスの収束状況に応じて園外での活動も可とする。

祝日登園日は従来の規制 (場所や外食等) をなくして感染への配慮を前提に可とする。

[学園内外: 創作活動、音楽活動、おやつ作り、外食など]

② 各種活動

	利用者参加延べ人数	職員参加延べ人数
書道活動 (年間 11 回予定): 講師の都合で中止 *講師 (今井先生)	0 名	0 名
3B 体操 (年間 11 回予定): 8 回実施 *講師 (音村先生)	83 名	14 名
入浴支援 (希望者名) *「ねこのてや」の浴室を利用	171 名	98 名

* 今年度より活動を再開、参加人数を減らしての実施となる。

※ 書道活動については講師の諸事情により、今年度を持って活動は終了。

今後については各作業室の活動として引き続き行っていく。

③ プール活動

*新型コロナウイルスの関係により中止 (前年度に引き続き)

④ 主な行事

*新型コロナの状況に応じて開催を検討

- ・ かなやま祭り (規模を縮小して内部関係者に絞って開催)
- ・ グループ旅行 (近隣への遠足を計画するが、前日に濃厚接触の職員複数あり中止)
- ・ 初詣、花見、外出などは状況に応じて実施。

・健康管理

項目	回数(年)	担当医等
身体測定	3 回	身長・体重および血圧測定 (4・8・12 月)
精神科検診	1 回	三枚橋病院 [例年 2 回] (7・12 月)

内科検診	2回	中野医院〔例年2回〕	(6・10月)
歯科検診	1回	太田新田歯科医師会	(6月)
血液検査	1回	中野医院	
レントゲン検診	1回	群馬県健康づくり財団	(10月)
検尿	1回	〃	(10月)
検便	1回	〃	(5月)(クッキー従事者は年4回)
インフルエンザ予防接種	1回	中野医院〔希望者：利用者および職員〕	(11月)

*毎月1回、保健給食会議を開催し、給食面からも利用者の健康について考える。

*アンケートまたは直接ご家族と相談の上対応。(減塩、油抜き、きざみ食、少食等)

*服薬調査(年2回：4・10月)

○「新型コロナウイルス」対応状況(令和5年4月～令和6年3月末)

・感染等状況：(R5年度はクラスター1回)

- ① R5 6月 感染 利用者：1名 職員：1名
- ② 〃 7月 感染 利用者：2名 職員：1名
- ③ 〃 11月 感染 利用者：0名 職員：1名
- ④ R6 2月 (作業室単位で自主登園・簡易検査対応 休園：2日)
感染 利用者：8名 職員：6名

・継続対応 ① 検温(登園・出勤前、日中 2回)発熱がある場合は欠席・早退要請
欠席・早退後の通院指示と報告の徹底、記録の保存

② 消毒(車両：朝・帰り送迎後各1回、作業室他：登園前・帰園後各1回)
(職員：アルコール系消毒スプレー携帯) ※拭き取りによる対応
*前年に続き、保護者会より消毒液を寄付していただく。

③ マスク(全職員、支援中はマスク着用および提供・歯磨き支援後マスク交換)

④ フェースシールド(歯磨き支援時に着用・その他検診時等)

⑤ アクリル板(食堂、作業室等に設置) → 必要に応じて設置の解除

⑥ 加湿器(作業室、食堂) → 継続

⑦ 事務所(自動検温機付消毒装置 来園者確認) → 終了

⑧ 感染症対応マニュアルの作成・更新

⑨ 利用者・職員・ホーム等で検査を受けたケースがある場合はプリントで報告

⑩ 在宅支援記録の作成(太田市に提出し、みなし登園の扱い)

→ 2類から5類へ変更により作成中止

・対応 ① LINEアカウント

緊急連絡および休園中の状況等を毎日配信し保護者に情報周知

登録していない方は従来通り、電話やプリントにて周知

② 職員のスクリーニング検査 → 終了

・予防接種 利用者：嘱託医契約を結んでいる三枚橋病院による接種

6回目(7月)、7回目(12月)の接種を学園内にて実施

・事業継続計画(BCP)を作成(令和6年度より作成義務化)

・ ボランティア関係

- * 新型コロナウイルスのためボランティアの受け入れは中止（利用者への直接処遇他）
- * 製品作成等による外部委託については再開
（反物を利用してバッグやポシェットを作ってくれるボランティア）

・ 実習生関係

- * 大学および短大の実習、特別支援学校および高等特別支援学校の職場実習については、学園の利用者・職員と同様、健康管理を徹底することを前提に受け入れを行う。
ただし学園内において感染者の確認がある時は学校と相談し対応する。
- ① 高等特別支援学校生（太田：5名、渡良瀬：1名、渋川：1名）
- ② 特別支援学校（太田：8名）
- ③ 相談支援実習（東京福祉大生：1名、高崎福祉医療カレッジ通信生：1名）
- ④ 保育実習（育英短大生：1名）
- ⑤ 東群馬看護専門学校生（週2日 1日あたり2～3名） R5.12～開始（～R6.11）
- ※ 次年度利用に向けた実習：3名（R7.4～利用）

・ 防災関係

- * 避難訓練(火災・地震)を定期的を実施
 - 火災避難訓練（7・2月） 避難訓練と同時に放送設備の点検実施
消防署員立ち合いの総合訓練および消火訓練
 - 地震訓練（9月） 効果音を全館放送で流し、建物倒壊の危険を設定し屋外へ避難する。
- * 防災備品および備蓄品の確認、整理、購入
 - 定期購入（アルファ米、缶詰、レトルト食品）消費期限確認
- * 保護者会より「アディチール」消毒液の寄付（前年に続き）
- * 非常用電源装置の起動方法を全員に周知
 - 毎月1回、全職員が交代で起動手順の確認作業を実施
- * 防災会議（随時）の実施
- * 災害用伝言ダイヤルの練習（職員対象：学園 ⇄ 送迎車間による伝達訓練実施）
- ※ 事業継続計画（BCP）の作成（令和6年度より作成義務化）

・ 防犯関係

- * 太田警察生活安全課より講師派遣「防犯講話・実地訓練」を計画
 - 前年度に引き続き中止
- * 防犯マニュアルの周知
 - 職員会議にてマニュアルの確認（不審者が来園した時の「合言葉」確認など）

令和5年度 事業報告

施設名 ひまわり学園 施設種別 児童発達支援センター 定員 30名

1. 決算の状況

ひまわり学園 (単位：円)

総収入済額	総支出済額	事業活動資金収支差額	当期資金収支差額
103,408,114	95,315,664	8,092,450	1,037,525

※1 総収入済額のうち

設備資金借入金元金償還補助金収入	1,308,000円
補助金事業収入（物価高騰対策補助金ほか）	548,310円

※2 総支出済額のうち

拠点区分間繰入金支出	765,000円
サービス区分間繰入金支出	3,318,617円

あおぞら（障害児相談支援事業） (単位：円)

総収入済額	総支出済額	事業活動資金収支差額	備考
3,274,738	3,282,207	-7,469	

※1 総収入済額のうち

受託事業収入	医療的ケア計画（群馬県事業）	49,800円
	災害避難計画（太田市事業）	7,000円

きらきら（保育所等訪問支援事業） (単位：円)

総収入済額	総支出済額	事業活動資金収支差額	備考
35,184	96,332	-61,148	

2. 主な修繕の実施状況 特になし

3. 固定資産物品等の購入状況

No.	内 容	期 日	金 額
1	支援室用カメラ設置	令和5年4月10日	880,000円
2	幼児送迎用マイクロバス	令和5年7月31日	9,273,000円
3	置き防止装置（送迎車2台分）	令和5年10月31日	219,560円

4. 車両の保有状況

・マイクロバス 1台 ・普通乗用車 2台 ・軽自動車 2台

5. 損害保険の加入状況

自動車保険（あいおいニッセン同和損害保険・おかべ保険センター）

火災保険（あいおいニッセン同和保険・おかべ保険センター）

施設賠償責任保険（介護保険・社会福祉事業総合保険・おかべ保険センター）

6. 職員の状況

職種別	定数	現員	備考
管理者		1	
児童発達支援管理責任者	1	1	
児童指導員 保育士	8	14	パート 5
事務員		1	
栄養士・調理師	2	2	パート
運転手		1	パート
清掃員		2	パート
計	11	21	

7. 利用者の状況

	延人数	開催日	平均
4月	564	20	28.2
5月	588	21	28.0
6月	635	22	28.9
7月	530	21	25.2
8月	559	20	28.0
9月	594	21	28.3
10月	581	22	26.4
11月	539	20	27.0
12月	523	21	24.9
1月	501	18	27.8
2月	519	19	27.3
3月	521	19	27.4
計	6,654	244	27.3

8. クラス別療育の取り組み

単独通園4クラス 30名定員 32在籍

5年度のクラスは、肢体不自由児と社会性を育むちようちよう組、自閉・多動に対応し、社会性を培うてんとうむし組、物理的な構造化のアイディアを生かし、個々を重視しながら活動に参加するばった組、10人の小集団の中で社会性を育むはち組、の4クラスに分ける。

ちようちよう組は補助具を用いての歩行、四つ這いでの移動、寝返りで移動と運動面に幅のあるクラスとなる。また、今年度は歩行には問題ないが、お話しができるお子さんをクラス分けの際に配置したため、昨年度より社会性が高まった。

てんとうむし組は在園児がほとんどのクラスのため、絵カードを理解し、コミュニケーションは絵カードでできた。構造化のアイディアを取り入れ、個人スケジュールを使用した。活動内容によっては集団を二つに分けて少人数で活動した。絵カードでおもちゃを選択できる工夫をしたり、1人で遊べるスペースをつくるなど、視覚的支援を多く取り入れることでクラスとしてのまとまりができた。また、お話しができるお子さんが2名いたた

め、社会性の向上にもつながった。

ばった組は物理的な構造化のアイデアを取り入れ、個々を重視した活動に焦点を当てた。クラス全員での活動（給食、おやつ、帰りの会）は時間差をつけることで、小集団としての活動の実現に向けた。室内の様態替えを何度も行ない、お子さんたちが安全に安心して過ごせる工夫をたくさん取り入れた。室内における自由時間（余暇）が1人1人見つかることで、後期になると落ち着いて過ごすことができる日が増えた。

はち組は、身の回りのことが自立している子がほとんどであった。全員発声言語があり、会話ができる子がいたため、集団のルールや、お友達とのやりとりを学ぶことができた。活動の際は、全体への指示が入るかの確認の意味もあり、個人のスケジュールは必要なお子さん（1人）のみにした。全体的に社会性と言語面での成長がみられたクラスとなった。

3月末に就学が16名、保育園に1名入園のため17名が卒園した。

9. 親子通園教室（さくらんぼクラブ）

幼稚園等入園前の運動面や行動面に心配があり、集団参加が苦手なお子さんに対し行う親子教室を開催。お子さんの年齢、体の状態、発達に応じて3チームに分け、遊びや生活習慣、集団参加に必要な活動を提供する。さくらんぼクラブに通う中で、子育ての悩み、来年度の就園先の相談に応じる。

今年度は4月より開始した。1歳児のチームは4月1名だったが5月から3名の利用となり、毎月増えていき、最終的には12名の登録となった。

2歳児のチームは1歳児のチームからの引き続きで、4月から3名の利用だった。7月に2名利用児が増え、ベース5名の参加だったが、2歳児に関しては幼稚園保育園がこども園に移行して定員枠が広がったことと、満3歳になった時点で受け入れるようになったため、後期は3名～4名の参加であった。1月からは1歳児チームの4月～9月うまれのお子さんをお誘いし、人数比と内容の調整を行なった。

各チーム月に1回～2回 10：10～11：30

- ① どれみチーム・・・未歩行のお子さんを対象に、ひまわり学園で行う音楽療法に参加。
(年23回 延べ利用人数26人)
- ② ありんこチーム・・・動きが多い、コミュニケーションが取りにくい2歳児のお子さんを対象に、動く活動、着席する活動を組み合わせ、集団に参加し、生活をしやすいようにする。
(年21回 延べ利用人数89人)
- ③ どんぐりチーム・・・1歳代で発達を心配している親子さん対象に月1回～2回行う。
(年20回 延べ利用人数88人)

10. つぼみの部屋

県より委託されている事業。保育園・幼稚園に通っているお子さんで、発達や集団参加に心配のあるお子さんを対象に行う活動。保健・医療方面からの紹介、またはインターネットをみて県外から参加する親子もいた。

11. 大泉町の親子教室（あそびの教室）

1歳6か月健診後のフォローとして、発達が気になるお子さんを保健師と情報を共有し、プログラムを立て、実施。その後のカンファレンスも行なった。今年度は契約の関係で6月からの実施となった。（年10回実施）

12. 交流保育

昨年度より太田市のこまどり保育園の年長児クラスとの交流保育が再開した。今年度も年4回予定していたが、1回は感染症が流行ってしまい、年3回の交流保育となった。今年度からは相談の上、屋外での開催にこだわらず、室内の活動も取り入れたことで、雨天でも交流保育が実現した。こまどり保育園内でのリトミック、ひまわり学園内でのクラス活動への参加、他にもグラウンドで遊んだり、散歩をして交流を図ることができた。

13. 感染症による行事開催の状況

行事や人の集まる機会に関して、状況に応じて1度の参加人数を減らして開催することもあるとして、保護者に説明し、年間計画の通り進めていった。行事前にはその都度やり方を確認し、開催した。卒園式は全親子、職員（約80人）が遊戯室に集まるため、在園生の参加はご家族に判断していただいた。（→密集が心配で欠席したご家族は1名だった）

<今年度再開・変更した行事>

5月 保護者総会を3年ぶりに遊戯室にて開催

5月 春の山登り療育参加を現地集合現地解散にして3年ぶりに開催

6月 年長児お泊り保育は今年度も中止し、夕涼み会とする。園内での夕食バイキング体験、入浴の代わりにプールにお湯を張り、汗を流した。光あそび、お化け屋敷、最後に花火を行なった。

7月 夏祭り・・・かき氷のみの提供を再開し、時間を分けて、全ご家族、職員で園庭にて開催

10月 今年度も運動会は2クラスずつ、時間差で開催した。（暑さ対策、待ち時間短縮が理由）

10月 4年ぶりに大型バスを使用しての全体の遠足を再開。群馬サファリパークへ行った。

- 1月 今年度もひまわり祭は遊戯室にて開催。今年度は2回に分けて、2クラスずつ時間差で開催。作品展示は各クラスの廊下に展示した。客席は椅子ではなく、マットを敷くことで多くの方に間近で見えていただくことができた。保護者さんのスリッパは持参していただくことにした。
- 3月 今年度は卒園児が多いことから、おわかれ遠足にせず、年間の予定で「おわかれイベント」にした。全園児で楽しめる企画にし、遊戯室にて卒園児による一人一芸、パネルシアターを楽しみ、午後はおやつバイキングを行なった。
- 3月 卒園式は全園児親子、職員で行なった。

※今年度はコロナウイルスの感染が7名、インフルエンザ13名、溶連菌2名、おたふく1名という結果となった。(園児・職員) このほかに嘔吐下痢も流行した。クラス内感染、送迎バス内感染が多かったように思う。引き続き手洗い、消毒を行ない、感染予防に努めたい。

1.4. 職員研修

- ・内部研修

虐待防止についての勉強会(管理者より)

太田記念病院 小児科医堀 Drによる勉強会

保育士全員による療育についての研究発表・勉強会

- ・外部研修

虐待防止研修(集合)

ポーター研修(リモート)

ペアトレ研修(集合)

医療的ケア児支援研修(集合)

児童生活支援部会3回(集合)

事務部会(リモート)

給食部会(リモート)

1.5. 苦情解決

- ・ありませんでした。

16. 危機管理

・事故報告

転倒	加害行為	自傷行為	転落	異食	連絡確認ミス	無断外出	その他	計
21	16	1	4	1	2	3	22	70

・インシデント

加害行為	無断外出	連絡・確認ミス	その他	計
1	1	0	4	6

今年度は加害行為（噛みつく・顔をたたく・つねる）をしてしまうお子さんが3名いました。日々の生活の中で他の子どもを守ろうとし、職員が間に入ることで、たくさんの痣や傷をつくってしまうことがありました。（90件）

17. 虐待案件

・ありませんでした。

18. 実績数

■療育実績数

内容	回数（年）	備考
運動プログラム	各クラス月3回	遊戯室を使用。クラス内でのミニ活動で行なう。
制作	各クラス月2回	
音楽活動	各クラス月3回	
山登り	各クラス週1回	歩行自立児対象。毎週金曜日実施
キッズピクス	全体月1回	全園児対象（3グループ制。ダンス講師に依頼）
園外活動	各クラス随時	公園、買い物、フードコートへの外食
散歩	各クラス随時	

感覚遊び	各クラス随時	
料理	各クラス随時	
音楽療法	ちょうちょう組 月2回	音楽療法士に依頼
アヒルクラブ	各クラス月1回	言語発達を促す課題
ミニ活動	各クラス毎日（午後）	
個別プログラム	1人につき年3回	全園児に対し年3回、担任が行なう
交流保育	年3回	年4回だが1回中止となった

■家庭支援実績

内容	回数 (年)	備考	
家庭訪問	1	6月に実施	新入園児と希望者
療育参加	3	各クラスで計画	
個別面談	2	4.5月前期 9月後期	
療育説明会	1	4月 (新入園児保護者対象)	ひまわり学園職員
就学説明会	1	9月 就学の流れについて	太田市教育委員会指導主事
保護者学習会	1	6月「先輩ママさんのお話し会」	橋本千壘さん母 渡邊華瑛さん母 飯田朝陽さん母
学校見学	随時	就学、保育園・幼稚園移行にむけて	

令和5年度 事業報告

施設名 ぽかぽか

施設種別 多機能事業所

定員 5名

1. 決算の状況

ぽかぽか（生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス） (単位：円)

総収入済額	総支出済額	事業活動資金収支差額	当期資金収支差額
26,198,619	25,987,710	△3,389,267	210,909

※1 総収入済額のうち

補助金事業収入（物価高騰対策補助金ほか）	548,310円
経常経費寄付金収入	170,000円
人件費積立貯金取崩収入	400,000円
サービス区分間繰入金収入	3,250,000円

2. 主な修繕の実施状況 特になし

3. 固定資産物品等の購入状況 特になし

4. 車両の保有状況 普通乗用車（リフト付き） 2台

5. 損害保険の加入状況

- 自動車保険（あいおいニッセン同和損害保険・おかべ保険センター）
- 火災保険（あいおいニッセン同和保険・おかべ保険センター）
- 施設賠償責任保険（介護保険・社会福祉事業総合保険・おかべ保険センター）

6. 職員の状況

職種別	定数	現員	備考
管理者		1	
サービス管理 責任者	1	1	
児童指導員兼 生活支援員	1	2	
看護師	1	1	
運転手		1	パート
理学療法士		1	委託
医師		1	委託
計	3	8	

7. 利用者の状況

	延人数	開催日	平均
4月	122	21	5.81
5月	115	21	5.10
6月	115	22	5.23
7月	105	21	5.00
8月	100	20	5.00
9月	124	21	5.90
10月	107	21	5.10
11月	117	22	5.32
12月	119	21	5.67
1月	97	19	5.11
2月	100	20	5.00
3月	116	21	5.52
計	1337	250	5.348

8. 支援実施状況

ア) 日中活動

令和5年度は、コロナも5類になりイオンやスーパーへ出かける事も多くなりました。今年はいオンアートデーに参加しました。大きなハートを利用者と一緒にお花紙でお花を沢山作り作品にしました。大変好評だったと伺っています。ボランティアとして、オカリナ月2回 体操ボランティア月1回 ピアノボランティア月1回 ちいさなはし2ヶ月1回 お母さん人形劇年1回 アコーディオンボランティア年1回来て頂き、地域の人とのふれあいも出来ました。

スポレク際も参加する事が出来ました。ぼかぼかのPRとバザー品の販売です。日中活動の様子ですが、季節を感じる活動や体を動かす活動、五感を使う活動を行いました。体調管理や身体の現状維持に努めました。

イ) 保護者参加の親子教室 8回

4月15日	(保護者総会)
5月27日	(遠足 めんたいパーク)
7月1日	(お母さん先生 料理)
9月9日	(運動会)
11月11日	(秋を楽しもう)
12月16日	(クリスマス会)
2月17日	(人形劇 勉強会)
3月16日	(ありがとうの会)

ウ) 祝日開催・土曜開催 3回

令和5年8月11日 令和5年11月23日 令和6年1月8日

エ) 季節ごとの行事

4月	桜見学	イースター	10月	園外	ハロウィン
5月	園外	しゃぼん玉	11月	園外	運動 料理
6月	収穫体験	料理	12月	クリスマス	料理
7月	料理	手浴足浴	1月	書初め	楽器
8月	スヌーズレン	感覚遊び	2月	節分	バレンタイン
9月	運動	料理	3月	手浴足浴	ホワイトデー

オ) イオンイエローシート活動より

前期16000円	制作に使う文房具類を購入
後期19600円	利用者の誕生日プレゼントを購入

9. 苦情解決の状況 苦情は有りませんでした。

10. 事故並びヒヤリハットの状況

・事故3件	自傷行為 1件	すり傷 2件
・ヒヤリハット0件		

事故状況と対策

- ・興奮すると自分の手を噛んでしまう利用者がいます。以前はサポーターを付けて対応していましたが、最近噛む事は無かったので、令和5年5月にサポーターは中止にしようとなりました。それからずっと強い興奮は無く過ごせましたが、令和6年3月19日に興奮が有り、すぐに口に手を持って行ってしまったので止められず噛み後が残ってしまいました。送迎の時に謝罪しています。対策は、興奮すると噛む事がわかっているので、噛む前にスタッフが止める事。サポーター使用については、まだ様子を見る事にしました。興奮の理由については、いつも違うので対策は講じられません。
- ・移乗時の抱き上げの時に爪があたってしまい、すり傷を作ってしまった。送迎時に謝罪しました。
- ・リフト乗車の2人目を上げる時、前に乗っている利用者の車いす後ろと、2人目の利用者の膝がぶつかり傷が出来てしまいました。送迎時に謝罪しました。
2人目の乗車時は、スタッフ1人が利用者の足がぶつからないか確認して、リフト操作のスタッフと連携（言葉掛け合い）しながら乗車して頂く事になっていました。スタッフの確認不足により起こってしまいました。

1.1. 医療的ケアの実施状況

令和5年度の医療的ケアが必要な利用者は11名です。(与薬含む)

医療的ケアは医師の指示書を年度初めと医療的ケアが変わるごとに提出して頂き、マニュアルに記入し全員が理解し同じ事が出来る様にしています。又薬はお薬手帳（処方箋・お薬の内容）を提出して頂いて、どの様な薬を飲んでいるのか把握しています。体調の変化に気づく様に観察し、親またはDrに報告する様にしています。

経鼻注入	胃瘻・腸瘻	気管切開	吸引	酸素管理	投薬
3名	4名	3名	8名	0名	6名

※太田記念病院 堀Dr 定期来園 4回 時間13時～15時

令和5年6月6日 令和5年9月28日 令和5年12月19日 令和6年3月12日

利用者全員の3か月間の状態（栄養・薬・体重・生活の様子）の報告とスタッフ・家族からの質問・相談等又最近の流行の病気について、利用者の疾患等の知識を教えています。

1.2. 入退院

	病院名	病名	日数	入院回数
Aさん	太田記念病院	肺炎	34日	1回
	小児医療病院	腸閉塞	48日	2回
Bさん	小児医療病院	コロナ	24日	2回
		胃ろう造設	7日	1回
Cさん	太田記念病院	発作 風邪	11日	2回

- ・Aさんは、天気や気温の変化に弱く、暑さ寒さ無く一定の湿度温度が好まれます。体温調節が上手くいかないと体調を崩してしまいます。腸閉塞で2回入院

しています。1回目は手術をしました。2回目は薬で良くなりました。体を動かす事が少なく腸も動きが悪くなり腸の癒着により腸閉塞になりました。

- ・Bさんは、コロナ陽性で重症なり入院しました。その時に食事が以前の様に食べられず戻るのに時間がかかり、母親の高齢と介護の軽減を考え胃ろうを造る事になりました。
- ・Cさんは、年齢が3歳で発作の薬の調節が安定していないので、何回も発作を起こします。現在調節中。

13. 職員研修

園内研修

- ・歯科医山川 Dr による摂食指導 令和5年6月1日
具体的な食事の様子と共に、利用者一人一人摂食指導を受けました。その都度困った時や疑問に思った時は利用者をDVDに映し相談させて頂いています。
- ・太田記念病院 堀 Dr による園内勉強会 令和5年6月22日
急変時の対応・プログラム使用方法（発作時の経口摂取）・救命救急・コロナ関連情報・虫刺されや蛇に噛まれた時の対応等、職員が勉強したい事や教えて欲しい事を事前に伝え、その事について教えて頂き知識を高めています。

外部研修

医療的ケア看護師講習会
成年後見人制度の研修
地域医療勉強会
久仁会 ソナタリユール見学

14. 理学療法の実施状況

月2回（ひまわり理学療法士1名） 13時～14時30分

月2回（外部理学療法士1名） 10時～12時

利用者の体の曲げ伸ばしやストレッチをして頂いています。スタッフや家族からの質問に答えて頂き、車いす・身体に合ったクッションを作る時の相談や窓口にもなっております。

15. 音楽療法の実施状況

月2回 10時30分～11時30分

ドレミ（株）による、音楽療法プログラムに沿って、運動機能の向上や感覚刺激、楽器操作、歌等、多彩な内容により利用者の心と身体に働きかけ、音楽の楽しさと他者との交流により、見る事、聞く事、動く事を学んでいます。

16. その他

- ・保護者の勉強会をしました。後見人制度の話青年寮の斎藤管理者にして頂きました。
- ・保護者の高齢化にともないベッドから車いすへの移乗が困難になってきたことや、土曜教室への参加が負担になり参加出来なくなっている事が課題となっています。

令和 5 年度事業報告

事業所名 障害者支援施設 とうもうさわの寮 定員 57 名

1. 決算の状況

とうもうさわの寮（施設入所支援事業、生活介護事業）

総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計	備考
273,223,243	267,391,905	5,831,338	

拠点区分間繰入金支出（本部へ） 765,000 円

日中一時支援事業（太田市・大泉町・板倉町・みどり市）

総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計	備考
116,325	116,325	0	

2. 主な修繕の実施状況

内 容	期 日	金 額
2F床改装工事	4月30日	154,000
ホール床、利用者居室	4月30日	385,000
女子浴室棚解体工事	2月29日	132,000
低圧ブレーカー交換工事	3月31日	176,000
加圧ポンプ取替工事	3月31日	902,000

3. 固定資産物品等の取得状況

固定資産（器具及び備品等）	取得年月日	金 額
物置（衣類管理用）	6月12日	375,900
給湯器（女性浴室）	3月31日	411,400
給湯器（洗濯棟）	3月31日	126,500
スチームコンベクションオーブン	3月31日	1,650,000

4. 職員の状況（令和5年3月31日現在）

職 種 別	基準人員	現 員	常勤換算	備 考
管 理 者（施設長）	1	1	1	サービス管理責任者兼務 管理栄養士 業務委託 嘱託医（定期検診・服薬に関する 相談） 正看護師
主任		1	1	
生 活 支 援 員	18.3	21	20.25	
事 務 員		2	2	
栄 養 士	1			
厨 房				
医 師		(1)	0.1	
看 護 師	1	1	1	
その他 補助員		1	0.7	
地域支援		1	1	太田市障がい者相談支援センター (相談支援専門員)
計		28 (1)	26.05	

5. 施設入所利用者の状況

区分	定員	在籍者数	利用者入退所状況	
			退所者	入所者
令和5年 4月	57	57	0	1
5	〃	〃	0	0
6	〃	〃	0	0
7	〃	〃	0	0
8	〃	〃	0	0
9	〃	〃	0	0
10	〃	〃	0	0
11	〃	〃	0	0
12	〃	56	1	0
令和6年 1月	〃	55	1	0
2	〃	〃	0	0
3	〃	54	1	0
計	684名	676名	3名	1名

令和5年3月31日現在の障害支援区分別在籍者数

区分4… 9名 区分5… 23名 区分6… 23名

計55名

障害支援区分平均5.25

6. 生活介護事業利用者の状況

区分	定員	在籍者	退所者	入所者
令和5年 4月	60	58	0	1
5	〃	〃	0	0
6	〃	〃	0	0
7	〃	〃	0	0
8	〃	〃	0	0
9	〃	〃	0	0
10	〃	〃	0	0
11	〃	〃	0	0
12	〃	57	1	0
令和6年 1月	〃	56	1	0
2	〃	〃	0	0
3	〃	55	1	0
計	720名	688名	3名	1名

障害支援区別在籍者数(3月末)

生活介護(通所者+入所者の日中活動支援)

区分 4…10名

5…23名

6…23名

計56名

7. 短期入所利用状況(延べ利用日数)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
太田市	2				4	4	2				5	20	37
大泉町				3									
板倉町					3	4	6	6	2	8	6	6	44
利用件数	2			3	7	8	8	6	2	8	11	26	81
実人数													

8. 日中一時支援事業は、太田市・大泉町・板倉町と事業契約。

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
太田市								1					1
板倉町	1	2	3			1	4						11
大泉町				1	1	1							3
みどり市												2	2
計	1	2	3	1	1	2	4	1				2	17

9. 施設運営

I. 施設入所定員57名 現員54名（令和5年3月31日現在）

退所者	令和5年度の退所者3名
男性（32歳）	令和5年12月22日 太田記念病院にて脳腫瘍の術後、医療機関へ。退所。
女性（56歳）	令和6年1月6日 高木病院にて病死。（肺炎）
男性（49歳）	令和6年3月31日 太田記念病院にて病死。（敗血症）
入所者	令和5年度の入所者1名
女性（31歳）	令和5年4月18日 待機順により入所。

II. 職員体制

- ・女性支援員不足のため、中途・新卒者の採用活動は継続して実施。人材派遣、紹介会社を利用。求人サイトや人材バンクの利用・福祉系大学・専門学校に直接求人申し込みをしている。また、令和6年度から新卒採用はマイナビと契約し、重点を置く。
- ・女性支援員を10月に1名、1月に1名の計2名を中途採用。8月に看護師1名採用。令和6年4月から新卒採用1名（女性）と中途パート採用1名（女性）、人事異動1名（女性）を加えて体制を整える。6月から育休明け職員（女性）復帰予定。
- ・夜勤対応の生活支援員（女性）が令和5年12月に2名、自己都合により退職。定年延長していた看護師が7月退職。1名が9月から病休を経て産休のため欠。
- ・人員配置について（平均支援区分5以上なので3：1）
施設入所支援（定員57名）の基準が19名のところ、20名を配置している
- ・生活介護（定員60名）の職員配置基準が20名
基準以上の人員配置をしており、今後も維持していく。（日勤専門が現在3名）

III. 施設整備

- ・（ICT活用）手書きの記録であったものを、PCや携帯電話・タブレット端末のデータ入力対応の記録システムを導入し、業務の効率化を図る。
- ・経年による性能劣化のため、給湯器交換（四ヶ所）工事実施。
- ・消防点検不良個所があり、太田市消防へ改修計画書を提出。令和6年度内に順次改修。

IV. 苦情解決について

- ・特に文書による回答及び公表・掲示を求められる事案はなかった。

V. 利用者処遇

・新型コロナウイルス5類へ移行後も、施設外での行事は中止。基本的な感染対策を実施しながら施設内での行事（楽しみ）を増やしている。キッチンカーの利用、音楽療法は新たな試みとして実施。この他、デリバリーを利用して飲食（外食）する機会を設ける。

・コロナや高齢化の影響もあり運動不足解消や機能維持のため、ウォーキング等の身体を動かす活動を増やしている。

主な行事（実施した寮内イベント）			
5月	さわの湯（足湯）	7月	七夕まつり
8月	夏祭り・花火	10月	ハロウィン
11月	映画イベント	12月	クリスマス会
2月	節分	3月	お別れ会

日中活動内容 作業活動 創作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・袋詰め作業・ボールペンの組み立ては機能維持の作業として継続。 ・レク活動・ドライブ等の施設外活動 ・寮内活動として、体操・ウォーキング・ミュージックケア・ビデオ鑑賞等。 ・音楽療法（月1回）
クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンゲル・カラオケ・軽スポーツ・音楽・カラオケ・創作
外出支援 (外食・買い物等)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設外への外出は自粛。個別に必要な買い物は職員が行う。テイクアウト等を利用した外食の機会を増やす。
理美容	<ul style="list-style-type: none"> ・みやの理容所、移動美容室「彩」が出張実施。月一回のペースで実施。
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントは管理栄養士、看護師、サービス管理責任者、施設長で実施。 ・体重、血圧、血液検査、X線検査、通院による検査実施。 ・柔道整復師（鍼灸師）によるマッサージを高齢者や運動機能が低下している利用者中心に平均月2回4～6名程度に実施。（実費負担） ・訪問歯科実施。

10. 損害保険加入状況（あいおいニッセイ同和損保 代理店（有）おかべ保険センター）

介護保険・社会福祉事業総合保険施設・自動車保険(法人内フリート契約)
火災保険（地震保険含む）事業活動総合保険

1.1. 危機管理

・ヒヤリハット、事故報告等の記録整備を実施、予防対策を立てるためリスクマネジメント委員会を継続、職員一人一人がリスクについての周知、意識はされてきているが、別表の通り事故件数が増加しており、更なる努力を要する。

1.2. 事故・インシデントの内容と件数（※別表参照）

※事故とインシデントの傾向と防止策について

①加害行為と転倒事故の増加が全体的な事故件数に影響している。これは、加害行為は特定の男性利用者の行動、転倒事故は特定の女性利用者、という傾向が強い。防止策は対応の仕方についてケース会議等で検討・確認し対応力の向上に努めている。また、利用者の変化やリスクの高い利用者の把握、介助方法補装具（車イス・歩行器等）が必要になるタイミングを予測し準備している。

②投薬事故に関して

今まで出来ていたとの支援側の一方的な思い込みから、飲み忘れる事が（テーブルに置いたまま・床に落ちて）多く見られている。服薬介助の際には支援員同士で声を出して確認し合うよう決め、薬を置く場所等を再検討する。課題である。

⑤原因不明の事故について

利用者の他害・転倒に関わる事故が大半を占める。職員が見ていないところでの他害行為、転倒。原因を分析し、利用者一人一人の生活パターンの流れや、状態を把握していく必要がある。二次分析し、会議で確認・検討している。

⑥インシデントについて

事故報告数に比べてインシデント報告数が圧倒的に少なかったことが今までの傾向と課題であったが、リスク委員会の取り組みにより改善されつつある。

1.3. 感染対策の実施

- ・新型コロナウイルス5類へ移行後も基本的な感染対策実施。感染マニュアル、BCPの整備。
- ・地域の感染状況を見ながら、面会や帰省を再開する。
- ・利用者の7回目新型コロナウイルスワクチン接種（12月）三枚橋病院対応。
- ・インフルエンザワクチン接種の実施。（11月）
- ・感染対策委員会の設置とBCP作成。

※12月にインフルエンザの蔓延、

※1月に新型コロナウイルスクラスター発生。

期間：1月15日から1月28日

陽性者：利用者28名・職員8名 計36名

1.4. 災害時の準備

- ・ 備蓄飲料水の点検（消費期限等）を実施した。
- ・ 消火訓練や避難訓練の実施。
- ・ BCP作成。
- ・ 給食委託業者が施設内に3日分495食分は確保。
- ・ 緊急時のマニュアルを作成、利用者状況についても、毎月開催の保健給食会議に参加し、情報共有をしている。

1.5. 防犯対策

- ・ 防犯委員会による防犯マニュアルの作成と見直し。
- ・ 防犯訓練の実施
- ・ 防犯システムセコムとの連携による、防犯カメラ等の日常警備継続。

1.6. 車両の保有状況

車種	台数	備考
マイクロバス	1	トヨタコースター
ワゴン車	1	ハイエース
貨物車	1	ハイゼット（軽バン）
軽乗用車	7	タント・AZワゴン(ｽｰﾌﾟ車2台) ムーブ（事務用）・タント 相談支援ミライース・①ミニカ

①ミニカ・・・令和6年4月に新しい車両と入れ替え予定。新しい車両は、ねこのてやと相談支援事業所で使用予定。

(別表)

12.事故・インシデントの内容と件数

令和4年度と令和5年度の比較

年度	性別	内容	転倒	転落	誤薬等	異食	加害行為	連絡確認 ミス	誤嚥	無断外出	破損・ 紛失	自傷	入浴時	不明その他	総計
令和4	男性	事故	14	4	5	1	19	0	1	4	2	2	0	3	68
		インシデント	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	女性	事故	38	2	7	1	10	0	0	0	0	0	0	8	69
		インシデント	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
令和5	男性	事故	28	3	11	0	57	1	0	8	3	1	1	6	136
		インシデント	29	7	5	1	20	1	0	8	1	0	1	16	97
	女性	事故	55	3	7	0	14	0	0	0	0	0	2	6	91
		インシデント	11	7	5	1	2	0	0	0	0	0	0	3	29
	性別	内容	転倒	転落	誤薬等	異食	加害行為	連絡確認 ミス	誤嚥	無断外出	破損・ 紛失	自傷	入浴時	不明その他	総計

令和4年度 事故件数 計137件 インシデント合計 5件

令和5年度 事故件数 計227件 インシデント合計 126件

令和5年度事業報告

事業所名 障害者相談支援事業 太田松翠会相談支援事業所

1. 決算の状況

太田松翠会相談支援事業所

総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額合計	備考
8,366,027	8,099,683	266,344	

令和5年度 計画相談及びモニタリングの件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談	22	11	16(1)	14	8	12	16	13	11	13	7	13	156
モニタリング	40	44	41	43	44	48	43	39	47	29	32	26	476
合計	62	55	57	57	52	60	59	52	58	42	39	39	632

※ () 内の数字は新規契約数

計画相談支援給付費収入合計 8,340,362

2. 職員体制 (令和5年3月31日現在)

管理者 1名 (とうもうさわの寮 施設長兼務)

相談支援専門員 1名 (常勤)

・相談支援専門員1名 (責任者) が自己都合により、12月に退職。

3. 運営等実施状況

・太田松翠会相談支援事業所は、利用者・保護者から話を聞き、サービス利用について適切な助言や計画を作成し、各事業所に対しては計画が実行されているか、変更が必要かどうかを利用者・保護者を交えて検討し、より充実した支援サービスにするためのサポートをいたします。

この事業は福祉サービス利用に関しての計画相談を主に、障がい者の生活全般の相談を受け、適切なアドバイスをする事、特に専門的な知識を要する問題については、専門機関や専門家につなげることを目指し、保護者・ご本人と共に問題解決に向けて支援しています。

- ・地域移行・地域定着に関しては依頼がなく、実績なし。

- ・令和4年度4月から「ねこのてや」2Fに事務所を移転し、新たな体制で新規利用契約者の獲得を積極的に行い、相談件数の増加に努めてきました。令和5年度途中での退職者の影響から、新規利用契約は難しく、相談員1名で行える範囲で運営実施している状況。相談支援サービス低下の防止と相談員1名への負担軽減のためにも、令和6年度中に資格所得と人員補充が必要である。

令和 5 年度 事業報告書

事業所名	地域生活援助センターかなやま青年寮	種別	共同生活援助	定員	43名
事業所名	地域生活援助センターはあふ	種別	共同生活援助	定員	44名

1. 決算の状況

サービス区分名	総収入済額	総支出済額	当期資金収支差額	事業活動資金収支差額
かなやま青年寮	137,240,821 円	135,758,261 円	1,482,560 円	7,835,505 円
はあふ	116,698,409 円	112,525,487 円	4,172,922 円	△1,015,097 円
福祉有償運送	574,440 円	574,440 円	0 円	0 円
合計	254,513,670 円	248,858,188 円	5,655,482 円	6,820,408 円

当期末支払資金残高

61,750,381 円

総収入済額のうち

設備資金借入金元金償還補助金収入	1,176,000 円
拠点区分間繰入金収入 (本部より)	5,510,000 円
退職給付引当資産取崩収入	27,695 円
人件費積立資産取崩収入	2,070,000 円

総支出額のうち

設備資金借入金元金償還支出	2,352,000 円
退職給付引当資産支出	215,328 円
人件費積立資産支出	2,963,000 円
修繕費積立資産支出	120,000 円
拠点区分間繰入金支出	765,000 円

2. 主な修繕の実施状況

天井修復工事 (みなみホーム)	73,000 円
トイレ天井クロス張替え (みなみホーム)	16,500 円
自動火災報知設備修理 (かめおかホーム)	18,700 円
誘導灯修理等 (かなやま青年寮)	102,300 円
内階段ハストップ 取替工事等 (ふじあぐホーム)	48,400 円
厨房排水工事 (かなやま青年寮)	38,830 円
雨漏り修理 (みなみホーム)	297,000 円

3. 固定資産物品等の購入状況

中古車両 (ニッサンティータ)	238,700円
エアコン (青年寮事務所)	413,600円
エアコン (青年寮厨房)	119,900円
IHクッキングヒーター (むーぶ)	117,700円
エアコン (むーぶ)	128,700円

4. 車両の保有状況 普通乗用車6台、軽自動車5台、貨物車1台

※普通乗用車1台を廃車

5. 損害保険加入状況

自動車保険：東京海上日動火災保険株式会社 (アルファール保険サポート)
 火災保険：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (おかべ保険センター)
 施設賠償責任保険：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (おかべ保険センター)
 借家人賠償保険：三井住友海上保険 (A S J総合サービス)

6. 職員状況

地域生活援助センターかなやま青年寮

職種	配置基準	現員数	常勤換算	備考
サービス管理責任者	30:1	2	1.5	
生活支援員	6.1	6	6.6	常勤換算は夜間支援員含む
世話人	10.5	22	10.7	常勤換算は夜間支援員含む
夜間支援員		18		世話人兼務 7カ所のホームに配置
看護師		2		はあふと兼務 生活支援員と兼務
事務員		1		

地域生活援助センターはあふ

職種	配置基準	現員数	常勤換算	備考
サービス管理責任者	30:1	2	1.5	
生活支援員	3.1	5	3.5	世話人と兼務
世話人	10.8	21	10.8	常勤換算は生活支援員・夜間支援員含む
夜間支援員		7		世話人と兼務 2カ所のホームに配置
看護師		2		
事務員		1		

7. 利用者の状況

地域生活援助センターかなやま青年寮

定員 43名

月	利用者数	新規利用者数	退所者数	延べ利用者数
4月	42.8		1	1286
5月	42.7			1324
6月	41.5			1245
7月	41.1			1277
8月	41.2			1278
9月	41.4			1244
10月	40.4			1255
11月	40.8		1	1224
12月	40.7			1264
1月	40.4			1255
2月	41.1			1193
3月	41.6			1292
計	41.3		2	15137

退所者内訳

1	死亡・・	1名
2	高齢者施設へ移行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1名

地域生活援助センターはあふ

定員 44名

月	利用者数	新規利用者数	退所者数	延べ利用者数
4月	42.8			1285
5月	42.5			1318
6月	42.8			1285
7月	42.6	1		1323
8月	42.5		1	1318
9月	43.2	1		1296
10月	41.7			1293
11月	42.4		1	1272
12月	42.7			1326
1月	42.2			1311
2月	42.8			1244
3月	42.8			1328
計	42.6	2	2	15599

新規利用者内訳

1	地域からの受け入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1名
---	-----------------------------------	----

退所者内訳

1	他のGHへ移行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1名
---	---------------------------------	----

8. 施設運営等実施状況

施設運営	<p>1. 就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場開拓と職場定着支援 ・就労不安定者の通勤付き添い支援 ・通勤手段のない方の送迎支援 <p>2. 職員研修・会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3カ月に1回のかなやま青年寮・はあぷ全職員による職員会議 ・月2回のかなやま青年寮・はあぷに分かれての個別支援会議 ・各ホーム4ヶ月に1回の世話人等会議 ・月1回の管理者・副管理者・主任による運営会議 ・各個別支援会議内にて職員持ちまわりによる勉強会を開催・毎日の標語読み上げ <p>「虐待防止勉強会」：生活支援員を対象として、虐待防止委員が中心となり事例を用いて発表を行うほか、虐待につながる行為についてアンケートなどを活用しながら、それぞれの対応を振り返るなどの勉強会を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修会への参加 <ul style="list-style-type: none"> 知的障害者福祉協会 全国GH研修会（リモート参加） 知的障害者福祉協会 全国施設長会議 群馬県知的障害者福祉協会 GH分科会（リモート参加） 群馬県社会福祉協議会 会計研修会（リモート参加） 群馬県 障害者虐待防止・権利擁護研修 管理者コース 群馬県 なんでも福祉相談員連絡会議（リモート参加） 群馬県 なんでも福祉相談員研修会（リモート参加） 太田市 職業安定所 意見交換会 太田市 地域生活支援部会 サービス管理責任者更新研修（リモート参加） 強度行動障害支援者養成研修 基礎・実践 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 <ul style="list-style-type: none"> 中堅コース・チームリーダーコース・管理者コース 群馬県地域生活定着支援研修会（リモート参加）
------	---

3. 防災・防犯体制について

- ・火災を想定した避難・通報・消火訓練2回（各ホーム）
- ・水害を想定した訓練（うしざわホーム・かめおかホーム）
- ・防犯カメラ 15台（11ホーム）

4. 苦情解決の状況

青年寮

- ・サービスの内容についての苦情 1件
- ・職員の接遇に関する内容についての苦情 1件

はあふ

- ・職員の接遇に関する内容についての苦情 1件
- ・説明・情報提供についての苦情 1件

5. 事故等の報告

青年寮

インシデント

- ・投薬ミス 1件
- ・転落 1件

事故

- ・交通事故 1件
- ・投薬ミス 6件
- ・破損 1件
- ・連絡・確認ミス 1件
- ・無断外出 1件
- ・その他 4件

はあふ

インシデント

- ・投薬ミス 2件

事故

- ・投薬ミス 6件
- ・交通事故 1件
- ・火傷 1件
- ・破損 1件

6. 健康管理

- ・健康診断：6月（はあふ利用者・職員対象）
1月（青年寮職員対象） ※夜間支援員は年二回の検診
2月（青年寮利用者対象）
- ・健康診断は診察日時、順番を管理し、密にならないよう注意し行いました。
- ・11月、インフルエンザの予防接種を行いました。
- ・コロナウイルスの予防接種は、ほぼ全員の利用者が6回から7回の接種を受けています。

※新型コロナウイルス利用者感染状況

かなやま青年寮

7月	1人
9月	3人
12月	3人
1月	2人
2月	1人

合計 10人

はあぷ

4月	1人
1月	5人
2月	1人
3月	1人

合計 2人

7. 寄付の状況

現金の寄付2件 合計100,000円

利用者行事

1. 地区との交流行事

10月 太田市スポレク祭 ゴミ収集などのボランティアに参加

11月 高林3町合同文化祭参加 利用者の作品を展示

2. 施設行事

大人数で集まる行事は中止し、少人数による活動を少しずつ提供。

- ・屋外でのジョギングサークルに3名の利用者が参加。
- ・ホーム単位での外食や外出などを提供。

事業運営の状況（令和5年度）

事業所名 生活支援センターねこのてや

1. 決算の状況

サービス区分名	総収入済額	総支出済額	当期資金収支 差額合計	備考
生活支援センター ねこのてや	12,919,300 円	12,181,243 円	738,057 円	

サービス区分名	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支 差額	備考
生活支援センター ねこのてや	12,809,300 円	10,270,779 円	2,538,521 円	

2. 主な修繕の実施状況

特になし

3. 固定資産物品等の購入状況

特になし

4. 車両の保有状況

なし

5. 損害保険の加入状況

自動車保険

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(有)おかべ保険センター

火災保険

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(有)おかべ保険センター

施設賠償責任保険

介護保険・社会福祉事業者総合保険

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(有)おかべ保険センター

6. 職員の状況

職種	人員基準数	現員数	備考
センター長	1 名	1 名	

7. 利用者の状況

営業日数…24 時間・365 日・年中無休

市町村別利用状況、利用人数は別紙に記載

8. 施設運営等実施状況

①施設運営

・運営状況について

日中一時支援事業(サービスステーション事業)を10市町村(太田市・大泉町・邑楽町・千代田町・館林市・明和町・板倉町・伊勢崎市・みどり市・桐生市)と委託契約を結んでサポートを行いました。

土日などの休日に家で過ごすことが大変、保護者のレスパイトが必要、シングルマザーのご家庭などの理由で必要としていただける声は多く、地域の最後の受け皿として可能な限りニーズに答えてきました。また今年度もセンター長1名を軸に非常勤職員(アルバイトスタッフ)メインの人員配置でしたが、トラブルもなく昨年度の利用時間数を大幅に更新いたしました。今後も安定した経営を行っていきたいと思っております。

福祉有償運送サービスは、ステーション事業を利用するために送迎が必要な利用者さんのために便宜上引き続き行っていますが、正職員スタッフが1名という理由で、引き続き緊急時のみの対応とさせていただきました。結果、ご利用はございませんでした。

移動支援事業の利用も0件でした。

・苦情解決の状況 特になし

・事故報告(ヒヤリハットを含む)

事故・インシデントともになし。

②利用者支援

就学前の幼児や発達障害の方など多様なニーズに対し十分に応えられるよう会議やサポート前のスタッフ間での情報交換・確認を徹底し、利用者本人・保護者のニーズをその都度聞き取り、応えられるようサポートに当たっています。